

Domain of Art 30
曾谷朝絵展 にじのにわ日常を、光と色彩に満ちあふれた世界につなぐ
ダイナミックな空間体験

会期：2023年2月25日(土)～3月19日(日) 会場：さいたま市 プラザノース ノースギャラリー3-7

さいたま市 プラザノースでは「Domain of Art～芸術創造の領域」と題し、精力的に表現活動を続ける美術家の作品を紹介してきました。第30回目となる今回は「Domain of Art 30 曾谷朝絵展 にじのにわ」を開催します。

類まれな色彩感覚と卓越した造形感覚を併せ持つ現代美術家 曾谷朝絵。その光に満ちた作品群で国内外で数々の賞を受賞し、各地の展覧会で作品を発表する等、近年さらに著しい活躍で注目を集めています。その活動は平面作品のみならず、色彩と空間が共鳴し合う大型インスタレーションやパブリックアート、映像作品など幅広いジャンルに及んでいます。

本展では洗面器や海などをモチーフとした油絵の大作やパステル画、コロナ禍で都市に生い茂った雑草を描いた水彩画の絵画群に加え、曾谷のアイディアの源であるドローイング約100点も展示します。またギャラリー内外のあわせて約20mのガラス面を使った、光の雨に包み込まれるようなインスタレーションも行います。

日常のささやかな風景が鮮やかな色彩となり、光や来場者の視点で表情が変わる非日常的な空間は、想像力を刺激し、新たな感覚や視点を呼び起こします。空間を光と色彩が降り注ぐ柔らかな世界へダイナミックに変化させる、曾谷朝絵の試みをお楽しみください。

「曾谷朝絵展 にじのにわ」に寄せて

理想の庭ってどんなだろう。

雨があって、晴れがあって、草や虫や風や色々なものが同時に生きて動いていて、行くたびに、その陽だまりや暗がりの中に新しい植物のコロニーや知らなかった抜け道を発見してしまうような場所。

小さな庭のそこかしこに巨大で掴めない虹が隠れていて、大きいのか小さいのか分からなくなってしまうような場所。

そんな「にじのにわ」を、作品たちでつくれたらと思っています。

曾谷朝絵



Domain of Art 30

曾谷朝絵展 にじのにわ Asae Soya Rainbow Garden

2023.2.25.Sat - 3.19.Sun さいたま市 プラザノース ノースギャラリー 3-7

【開場時間】10:00 - 17:00 ※2月27日、3月13日(月)は施設点検日のため閉場【入場料】無料

【Venue】Saitama-city Plaza North, North Gallery 3/7 [Period] 25th Feb (Sat) - 19th Mar (Sun), 2023

【Open】10:00 am - 5:00 pm. [Closed day] 27th Feb / 13th Mar (Mon). [Admission] Free

【主催】さいたま市 プラザノース <http://www.plazanorth.jp/> 【協力】株式会社中川ケミカル、西村画廊

【お問い合わせ】プラザノース総合インフォメーションセンター 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町1-852-1 Tel.048-653-9255 Fax.048-653-9288



本展のみどころ

会場のガラス面を生かした新作インスタレーション作品

ギャラリーの内外あわせて約20mのガラス面に、部屋の中に降り注ぐ雨が光で浮かび上がるような、幻想的な空間が出現します。偏光素材で作られた雨粒たちをレイヤー状のガラス面に貼り、様々な角度から照明をあて、幾重にも重なる虹色の雨をつくります。視点や光の変化で色が変わる雨粒の影や反射は来場者にも映り込み、光と遊ぶような体験をお楽しみいただけます。



《雨色》2022

草花の生命力や躍動感あふれる雑草シリーズ

色鮮やかな水彩で描いた植物の作品群は、コロナ禍に出現した都市の空き地に生い茂った雑草をモチーフに描いています。

かねてより、その増殖力の強さや、見える部分よりも見えない根の部分が多いなどの植物の在りようと、人間の「創造のエネルギー」に共通点を感じていた曾谷は、コロナ禍で生まれた都市の隙間に生える雑草を見て、あらためて「美しさと同時に暴力的なまでのエネルギー」、「自然と人間のバランスの危うさ」を感じたと話します。

これらの作品群には、人間も自然の一部であるからこそ、コロナ禍で空白ができた人間の心の中にも、まるで都市の雑草のように「創造する力」が芽生えるはず、という思いが込められています。

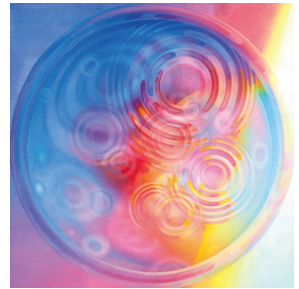
爆発的な春の喜びを感じさせる《Spring Burst》、みずみずしい透明感に満ちた宇宙を連想させる《Flow》など、光と色彩が躍る空間が広がります。



《Flow》2022



《Washbowl》2021



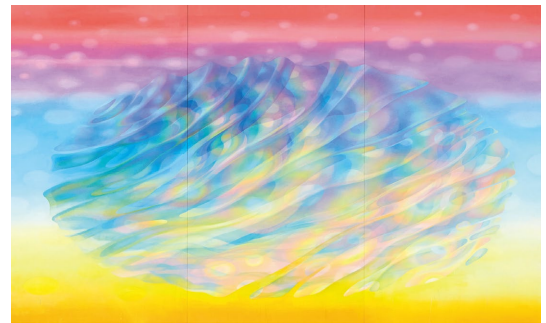
《Washbowl》2020

会場全体に光を放つ油彩の大作とパステル画の連作

パステル画や油彩画の《Washbowl》シリーズは、様々な光のものと洗面器を、1.6m角の大型の油彩や、パステルで描いた作品群です。太陽や地球の位置関係など、実はとても遠いものが関わっている「今、此処に見えている光」。そんな「近くと遠くの交差」で生まれる光たちを、Washbowlを舞台に鮮やかに描き出します。

そして会場奥には、2.4m×4mもの油彩作品《fuwari》が、巨大な光の海として出現します。

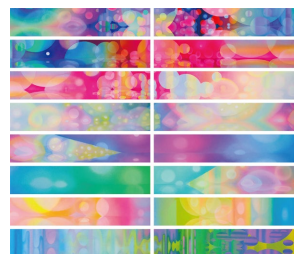
曾谷がコロナ禍に散歩の途中で遭遇した海は、目まぐるしく移り変わる世界をよそに、光を湛えて悠然と横たわっていました。そんな海をいつも心の中に持っていたいという思いから、「巨大な海」と「洗面器という日常のもの」をオーバーラップさせて描いた作品です。洗面器の中の海は、会場全体へ光を届けるように鑑賞者を優しく包み込みます。



《fuwari》2022

作家の色と音の共感覚を視覚化した作品

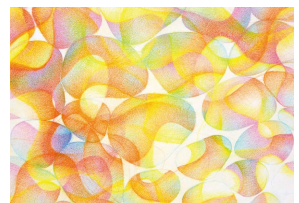
《Chords》は音楽で使う音のコードのような「色のコード」を視覚化した作品です。曾谷は作品を創るとき、色が発する音を感じながら、その音を調律するように描きます。本作では、単独の色の音を組み合わせ、まるで音の和音(コード)のように色のコードのパーツを沢山作っています。パーツを様々なかたちで組み合わせることで、ひとつの曲を空間に立ち上げます。プラザノースのギャラリーで作品が奏でる曲を視覚とともに楽しんでください。



《Chords》2017-19

色鉛筆によるドローイング作品約100点

曾谷のアイディアの源となっている色鉛筆などによるドローイング作品約100枚を展示し、その創作のプロセスをご紹介します。会場内に展示された作品の、絵や文字で描かれた発想の始まりを、楽しみながら探してみてください。



《水の迷路》2022

プロフィール

曾谷朝絵 Asae Soya

美術家。絵画とインスタレーションの両面で制作を続けている。光と色彩に満ちあふれたその作品は、観る者の視覚を越えて身体感覚を呼び起こす。2006年東京藝術大学大学院博士後期課程美術研究科油画専攻にて博士号(美術)取得。2001年「昭和シェル石油現代美術賞」グランプリ、2002年「VOCA展2002」VOCA賞(グランプリ)、2013年「横浜文化賞文化・芸術奨励賞」、「神奈川文化賞未来賞」他、受賞多数。2013年に水戸芸術館にて個展「曾谷朝絵展 宙色(そらいろ)」を、2022年にスパイラルガーデンにて個展「曾谷朝絵展 とことこふわり」を開催するなど全国で発表多数。東京、ニューヨークや西安(中国)などで展覧会やパブリックアート制作。2014年文化庁在外研修員としてニューヨークに、2018年TOKAS二国間交流事業派遣クリエイターとしてバーゼルに滞在。作品集「曾谷朝絵 宙色(そらいろ)」を青幻舎より刊行。



展覧会概要

Domain of Art 30 曾谷朝絵展 にじのにな

[会期] 2023年2月25日(土)～3月19日(日) ※2月27日、3月13日(月)は施設点検日のため閉場

[会場] さいたま市 プラザノース 2階 ノースギャラリー3～7 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町1-852-1

[時間] 10:00～17:00

[入場] 無料

[主催] さいたま市 プラザノース

[協力] 株式会社中川ケミカル、西村画廊

お問い合わせ

さいたま市 プラザノース 事業課 川崎・後藤

[Tel] 048-669-0300 (10:00～17:00) [Fax] 048-653-9288 [Mail] jigyo@plazanorth.jp

関連イベント

アーティストワークショップ「もりのいろ」

作家が描いた絵に、参加者が色鉛筆で自由に色を重ねた作品を貼ってつなげて、大きな作品をつくります。プラザノースに広がる“もりのいろ”をお楽しみください。

[日時] 2月25日(土)～3月19日(日)9:00～18:00

※2月27日、3月13日(月)は施設点検日のため閉場

[会場] ユーモアスクエア(1階)

[参加] 無料

[対象] どなたでも



ギャラリートーク

会場にて作家が作品を解説いたします。直接会場にお越しください。

[日時] 2月25日(土)17:00～17:30

[会場] ノースギャラリー3～7(2階)

※予定を変更する場合がありますので、最新情報はHP等をご確認ください。 <http://www.plazanorth.jp/>

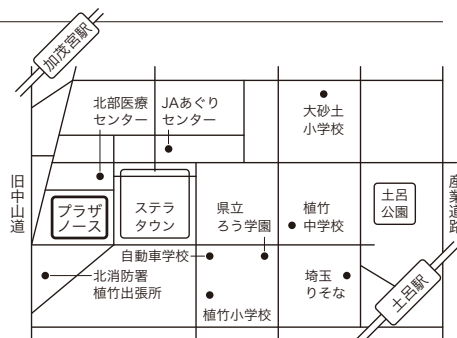
交通のご案内

電車をご利用の場合

- ・ニューシャトル「加茂宮駅」から徒歩約8分
- ・JR宇都宮線(東北本線)「土呂駅」西口から徒歩約15分

バスをご利用の場合

- ・JR大宮駅より東武バス「上尾駅東口」行き、「吉野町車庫」行き→「北区役所前」下車
- ・市コミュニティバス「北区ルート」→「北区役所」下車 ※平日のみ運行



広報用画像

広報用の画像をご用意しております。ご希望の方は下記をお読みの上、ご連絡ください。

- ・掲載の際は必ずクレジットの表記をお願いいたします。
- ・作品画像のトリミング、加工、文字載せ等をご遠慮ください。
- ・そのほかの作品画像をご希望の場合は、担当までご連絡ください。
- ・掲載写真と実際の出展作品は異なる場合があります。

お問い合わせ

さいたま市 プラザノース 事業課 川崎・後藤

[Tel] 048-669-0300 (10:00~17:00) [Fax] 048-653-9288 [Mail] jigyo@plazanorth.jp



01 Title: Flow
Size: 80.3×80.3cm
Material: Watercolor on paper on panel
Year: 2022



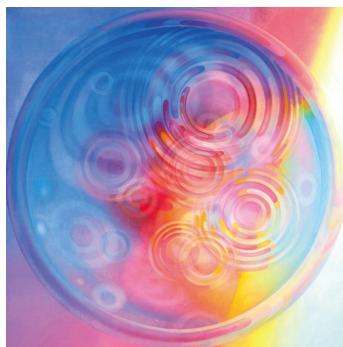
02 Title: Spring burst
Size: 80.3×80.3cm
Material: Watercolor on paper on panel
Year: 2022



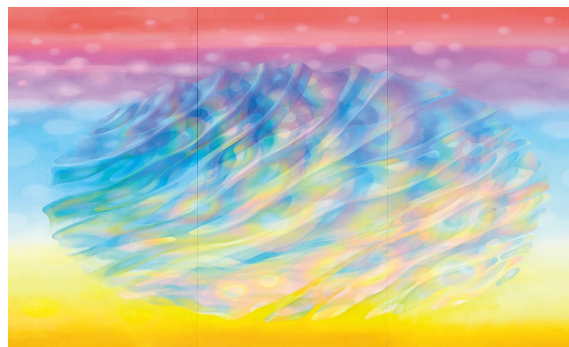
03 Title: 雨色
Material: Film on glass wall
Year: 2022
Location: 中川ケミカル CSデザインセンター



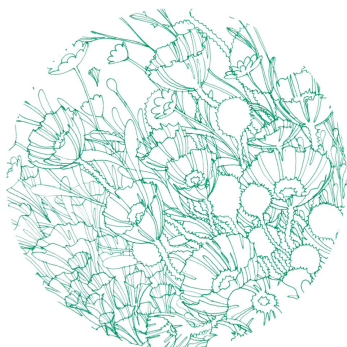
04 Title: Washbowl
Size: 41×38cm
Material: Pastel on paper
Year: 2021



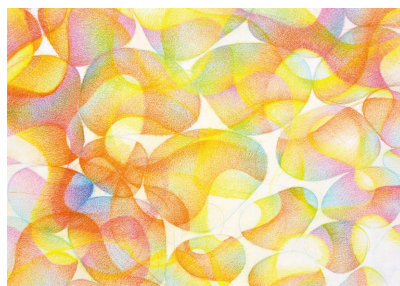
05 Title: Washbowl
Size: 162×162cm
Material: Oil on cotton on panel
Year: 2020



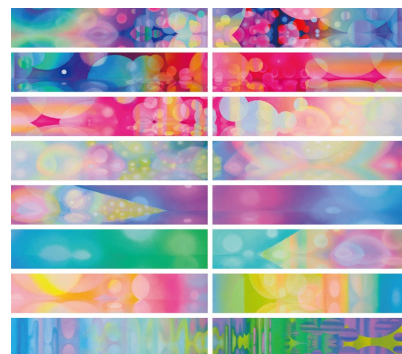
06 Title: fuwari
Size: 240×400cm
Material: Oil on cotton on panel
Year: 2022



07 Title: Topia (detail)
Size: 21×29.7cm
Material: Pen on paper
Year: 2022



08 Title: 水の迷路
Size: 21×29.7cm
Material: Pencil on paper
Year: 2022



09 Title: Chords
Size: 20×100cm(each)
Material: Oil on cotton on panel
Year: 2017-19